

【めむろ未来ミーティング日程2】

令和8年1月13日(火)

13:30~14:37

- 参加者 17人
- 芽室町 町長、副町長、教育長
魅力創造課参事、農林課長、
環境土木課参事、政策推進課長
- 記録 政策調整係

■対応・検討が必要な事項

①ソフトボール場移転後のナイター利用について(生涯学習課)

- 1 開会
- 2 町長挨拶
- 3 町からの説明事項
 - 資料1 芽室公園 Park-PFI
 - 資料2 都市公園ストック再編計画について
 - 資料3 新嵐山スカイパークについて
- 4 意見交換

(1)資料1・2についての意見交換

【参加者】

町民ソフトボール大会はどこでやることになるか。

【町長】

Park-PFIに関わらず、ソフトボール場の機能を別場所へ移すという発想があり、ソフトボール協会にも以前からお話をさせていただいている。今使っている団体にも個々にあたらせていただき、一団体色々ご要望を言われているところではある。健康プラザの南側とかソフトボールの練習でいうと芽室南小学校にもソフトボール場があるので、そういったところに移転してやっていただきたいという風に考えている。健康プラザにはベンチもないので、多少整備を加えることは必要と考えている。

そんな考え方の中、その後に Park-PFI の話が出てきたという形。今までご利用いただいた方には大変申し訳ないと思っているが、やれるところがないということではない。例えば健康プラザでもフェンスは張れることになる。発祥の地杯全国ゲートボール大会前後は使えないことがあるかもしれないが。

ソフトボール大会についてはソフトボール協会さんの判断であり、情報としては入っていない。

【参加者】

若いメンバーが楽しみにしているので、ぜひ参加したいと思っている。

【参加者】

現在のソフトボール場はナイターができるが、他の施設はどうか。

【町長】

他のところは、ナイターはない。現在ナイター利用をしているのは硬式の少年野球だけで、他の団体は昼間に利用されている。全町ソフトボール大会は夜間の開催か？

【参加者】

19時スタート。

【町長】

そこは課題になってくる。いまのところ、照明の移設や新築は考えていなかった。

【参加者】

屋内遊戯施設の規模は。

【町長】

面積としては700平米、200坪程度である。

【参加者】

総合体育館(キッズスペース)はどれくらいか。

【町長】

キッズスペースの倍以上の大きさにはなると思う。屋内遊戯施設とキッズスペースが被るという声もいただいているが、例えば年代別にエリア分けをしたり、また、新しく作る場所は有料の予定だが、町外の人と差をつけ、例えば南幌町にある同様の施設は町外居住者は300円で町内居住者は100円といった価格設定であるが、そういった差を少しつけることを考えている。おそらく町外からもかなり来られると思うので、手狭で町内の人が使えないとなったらキッズスペースを町内専用にしたたり、もしそれでも使いたいというのであれば町外者には有料で使っていただくなど、そういったすみわけをしようと考えている。

【参加者】

孫を連れて遊びに行こうとした時に、夏は暑くて外で遊べない。屋外公園の整備もいいが、どうせ屋内施設を作るのであれば大きいのを作って、暑くても遊べるというのはいいのではないかな。

【町長】

南幌町の施設に視察に行ったが、冷房がきいていた。そういう意味では、通年快適に使っていただければ。ヨーカドーの後に色々できたり、音更町も十勝川温泉で（屋内遊戯施設を）やろうとしていたり、競合することも考えられるが、ニーズはあるので、芽室の集客力が落ちるとは考えていない。

【参加者】

経済効果をねらっていると思うが、モンベルは集客力があるのか？

【町長】

札幌近辺には結構ショップがあるが、道内でいくと東川・小清水・南富良野、そして今年度留萌にできる。そういう意味では、道東地区にはモンベルショップはまだなく、芽室町にオープンすることによって集客力が強くなる。南富良野のショップにいらっしやっている人も、東側の人たちは芽室にできれ

ばそれで充分という感じにもなるだろう。規模は南富良野と同じくらいの想定。南富良野のショップにあるクライミングはないと思うが、売り場面積は同じ程度を見込んでいる。試算では、エリア全体で10万人の集客を見込んでいる。道東唯一のショップができることは非常に大きな価値があると考えている。

余談だが「当初モンベルからは南富良野と芽室では商圏が被る」と言われたが、地図上で見ると近く見えても実際は峠を越えなければならないので十勝の商圏は別。南富良野は駐車場を見ると札幌ナンバーが非常に多いが、ひょっとしたらそういう方の取り込みもできるかもしれない。

【参加者】

観光客が増える中で外国人も増えるのか。この後の新嵐山の話にもつながるが、テレビではオーバーツーリズムという言葉も聞く。経済としても大事かもしれないが、防疫の観点も合わせて考えてもらえたら。

【町長】

芽室公園については、高速道路のインターに直結していることや、国道沿いということもあり交通量が多くなると考えられる。試算の10万人の中には外国人の方も入ってくると思う。新嵐山も含めて、オーバーツーリズムの対応は今後考えていかなければならないと思っている。

まちなか再生という課題もあり、公園に来てそのまま帰るのではなくまちなかにも人を寄せていくということ、商店会の皆さんとは話をしており連携しながらやっていきたい。また、新嵐山との連携や、日高山脈のビジターセンターも作るので日高山脈のツアーとかツーリングなどそういったところも考えていきたい。

そうなる外国人が増えてくる可能性はある。今、具体的に対策をどうするかという話には至っていないが、重要な視点として考えている。

(2)資料3についての意見交換

【参加者】

リフトを新設するということだが、コースを変更して作るのか、今のコースのままで作るのか。また、お風呂があるかどうかを聞きたい。

【魅力創造課参事】

平面図なので分かりづらいが、リフトはAコースの斜面に計画している。コース中にリフトの支柱が1本入るかもしれないがカバー等をしてぶつかっても怪我をしないようにし、Aコースの利用者に大きく影響が出ないような配置になっている。他のスキー場でもコースに支柱があるゲレンデもある。

【町長】

リフトを2本とも架け替えられればよいが、費用は1本約5億円かかる。修繕費の試算では10年で6億円かかることから、今回4億5千万円で1本架け替えて通年で使えるようにして夏も稼げるようにするという発想である。Bコースからは遠くなるが、降雪機が動けるAコースCコースをメインにして、スタートをこの位置にという整理にしている。

他にご意見をいただく点として、展望台をもう少ししっかり整備すべきという意見もある。課題は、展望台には水が通っていないので、カフェやレストランや宿泊をしようとする、水道管の引き込みなどの経費が高額になる。私としても展望台はいつかしっかりやらなければならないと思い、資料P8に「現在の展望台を活かしつつリフトの夏季運行を見込み頂上に滞在する機能を検討する」としている。なお、林道は管理用道路という整理であり観光で通ることは想定していない。林道をすべて整備すると3億円かかる。夏は駐車場で降りていただきお金を払ってリフトに乗ってもらい少し滞在して景観を見てもらい、冬はスキーとして使うというのが、ベストではないかもしれないがベターではないかという考えである。

お風呂について。経過を説明させていただくと、令和5年度に営業停止後、どんな機能があったらいいかをまとめたのが「あり方の骨格」である。「ランドデザイン」は考えられる機能を全部土俵に上げ、

金銭的にも全部はできないので「基本構想」や「基本計画」でそぎ落とした。温泉も含め一番赤字だった宿泊や、パークゴルフ場は、今回の計画の段階でそぎ落とした。再来年度、第三駐車場やワイナリーのある場所の利活用をする業者を公募するが、温浴施設について提案があれば委ねたい。町として公として宿泊や温浴をすることは考えていないが、民間から提案がないかと期待はしている。

(3) その他の意見交換

【参加者】

斎場の整備計画について聞きたい。

【町長】

上伏古の皆さんには、現地での再整備についてご理解いただき感謝している。斎場は公共施設整備の中で最優先という方針は変わっていない。ネックは補助金や交付金といった特定財源がないこと。新嵐山もPark-PFIも特定財源があり町の自己負担が少ない。

斎場に着手していこうということは決めており、基本計画の（始期の）N年度は令和7年度。来年度に整備手法の調査を行い、調査後は設計に入り着工という形をとっていききたい。それと並行して民間資本による整備や、補助金や交付金といった制度を遣えないかという調査も行っていく。これが令和8年度前半ぐらいの動きになってくると思うので、うまくいけば令和9年度に設計・着工。設計も、本当は基本設計と実施設計で1年ずつかけるが、やり方によっては1年でできることもあるので、できれば私もスタートの時期を早めに持っていきたいと思っている。地域の皆様にはこれまでも迷惑をかけているが、着手しているということだけのご理解いただきたい。手法についても現地建替・改修という形だが、民間資本を使った改修など色々な方法が様々出ている。公共施設も単費つまり公の費用だけでやれる時代ではなくなってきているので、民間と連携しながらやる方法を考えたい。事業費も膨らんでいて、当時の計算よりもおそらく1.2倍くらいになっているので、そういうものもしっかり見据えた上で

対応できるような財源確保をしたい。

【参加者】

最短で何年になるのか。

【環境土木課参事】

最短でN年が令和7年度なので、令和12年に工事が終わる。

【参加者】

町としても努力しているのもわかるし、どうしようもないのも分かるから言いづらいが、煙がひどい。

【参加者】

古タイヤ焼いているのかと思うぐらい煙が上がっている。風向きの問題かもしれないが何か焼いているようなにおいがしたような気がする。

【環境土木課参事】

煙の問題や建物の課題は伺っており、業者とも相談しながら進めているが、古い建物ということもあり難しい部分がある。できうる限りのことはさせていただこうと思っている。今後の計画として現地建替を考えており、炉を先に作ろうと考えている。炉自体はユニットタイプが主流になっているので、新しく建物が建ったら移すことができる。

【参加者】

町が努力していることは分かっている。ただ、我慢しているということは分かってもらいたい。

【参加者】

最近夏が暑くなり、道路の法面の草が変化している。ガガイモが増えている。2回草刈りをしてもらっているが、もう1回夏場以降秋にやってもらえると種が飛ぶのを抑えられるのだが、何とかできないか。

【農林課長】

ガガイモは、法面や標識に巻き付き、8月になる

と白い種を飛ばす。農協の振興センターとも連携し、今年度西25号通りと南6線の一部で、色々な農薬を試験的に試してその成果を確認し、(今後)草刈りだけではなく農薬をまくということもできないかということ調査している状況である。研修に行くと、道総研でも色々研究はしているようだが、画一的なやり方はまだ定まっていない状況なので、今年度試験をして来年もその経過を観察している間に、町として法面の草刈りは実施していくという流れかなと考えている。

【町長】

回数を増やすとなると経費がかかる。研究の成果や、草刈りの時期などを工夫し、農薬が効果があるのであればそういった対策をとるのもいいかもしれない。抜本的な解決策がないのが現状。標識やガードレールにも巻き付いて町としても困っている。

【参加者】

枯らすのは簡単だが、枯らしたくないところまで枯れたら困る。畑に入ってきているのが見えるので、なるべく近いところだけ。

【参加者】

試験の中で農薬をかけているのか。

【農林課長】

今回試験で、色々な濃度の農薬を何か所か試したりしている。ラウンドアップの5倍濃縮などをかければ枯れるが、法面付近の雑草も枯れてしまうので道路に法面を作っている意味がなくなってしまう。どこまでが対応できる農薬なのかを振興センターと打ち合わせしながらやっている。抜本的な解決策は時間がかかると思うので、タイミングを見て草刈りしていくしかないのかなと考えている。

【参加者】

道路の標識について。6線15号と18号は止まれの標識がない。下の方に一時停止のような表示はあるが雪が降ると見えなくなるので、正式な一時停

止の標識が欲しい。設置は無理でも要望はできると
思う。事故が起ってからでは遅いので対応してほしい。

【農林課長】

路面の中に一時停止が書いてあるが、おっしゃる
通り雪が降ると見えなくなってしまう。今までも要
望しているが公安委員会も予算がないということ
もあるので、簡易的な物であれば。

【環境土木課参事】

止まれの標識は公安委員会でないとつけられな
いが、「交差点あり」や「一時停止してください」と
いう看板をつけることはできると思うので、地域
の方とどういう場所が良いかを相談しながら対応
できると思う。警察も交通量や色々な状況で設置
するしないを判断する。要望として危険ということ
を伝えてはいるので、交通安全推進委員会など一
緒に対応していきたい。

【町長】

具体的な場所も伺ったので、町としての要望です
とか、町としてできることを考えていきたい。

14時37分終了

